

# 活き活き健康通信

H25年7月

～平成24年度 骨粗しょう症検診の結果より～

一生歩き続けるために…骨折を予防しましょう

『骨粗しょう症』は女性が危ない！！

市の検診を受けて自分の骨状態を知ることが  
予防の第一歩です！



瑞穂市では、40・45・50・55歳のかたに『骨粗しょう症検診』をご案内していますが、全体の21.9%のかたしか受けていない状況です！

<平成24年度検診結果>

受診者数(人)	異常なし(人)	要指導者(人)	要精密検査(人)
278	235	36	7

<内訳>

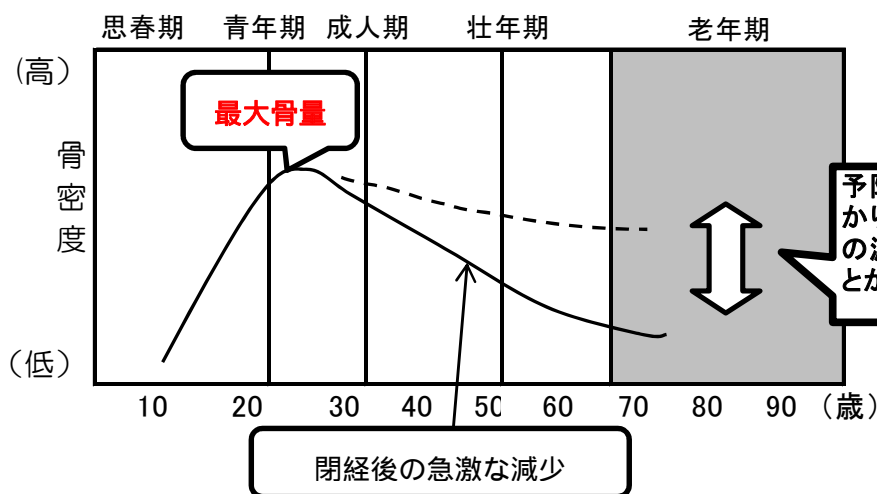
40歳 0人  
45歳 1人  
50歳 1人  
55歳 5人

※受診者の2.5%は『要精密検査』、  
12.5%は『要指導者』という結果でした。

『骨粗しょう症』の原因は…

- 20歳代までに獲得する最大骨量が少ない(成長期の栄養・運動は大切！)
- 加齢とともに骨量は(特に女性は閉経後)減るため、骨形成が減る
- 運動不足により骨の吸収が妨げられ、骨形成と吸収のバランスが崩れる

<加齢による骨量の変化>



今年度の検診の日程は健康推進課へおたずねください！

健康に関するご相談は 瑞穂市役所福祉部 健康推進課 電話 058-327-8611